

川口の教育



第77回 愛鳥週間「令和5年度野生生物保護功労者 文部科学大臣賞」
市長表敬訪問 川口市立小谷場中学校 於：川口市役所

第652号

【目次】

指導の手引き 「人権教育の推進」

川口市教育局学校教育部指導課指導主事 向井 剛生 (2)

令和4・5年度研究委嘱本発表日について (3)

教育ルポ (4)

令和5年度 関東中学校体育大会 出場校（選手）結果 . . . (4)~(5)

令和5年度 全国中学校体育大会 出場校（選手）結果 (6)

9 月号

—令和5年—

編集・発行 川口市教育委員会

1 はじめに

グローバル化、多様化が進む現在、人権に関わる様々な話題がニュース等で取り上げられ、時に、国際的な問題となることもある。児童生徒が人権に関わる知識を身につけ、人権感覚を高める人権教育の重要性は以前にも増して高まっている。

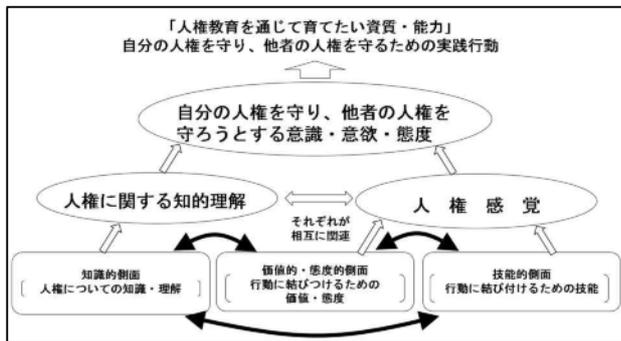
このような中、令和4年3月に埼玉県人権教育実施方針の第2次改定が公表された。ここでは様々な人権課題が挙げられるとともに、人権感覚育成プログラムの活用等、人権教育の方向性が示されている。

これら常に更新される情報にアンテナを高くして、私たちは人権教育を進めていかなければならない。

2 人権教育の基本的な考え方

人権教育の目標は、「自分の人権を守り、他者の人権を守るための実践行動」をとれるようになることである。そのためには、「自分の人権を守り、他者の人権を守ろうとする意識・意欲・態度」を育成しなければならない。これは「人権に関する知的理解」と「人権感覚」とが結合するときを生じるとされている。

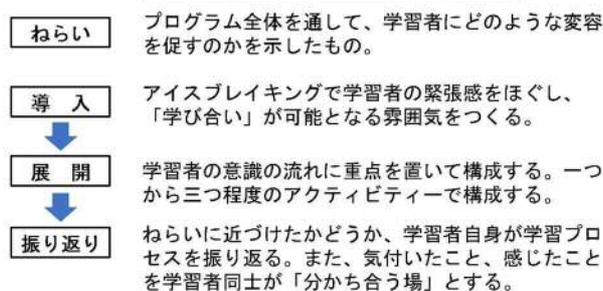
そのため、「人権に関する知的理解」と「人権感覚」の両面から人権教育を進める必要がある。



3 人権感覚育成プログラムの活用

人権感覚育成プログラムは前述の「人権感覚」を育成するために埼玉県が作成した参加体験型の学習プログラムである。本プログラムの活用は県の教育振興基本計画にも位置付けられており、各校で着実に実践することで、児童生徒の「人権感覚」を育みたい。

参加体験型学習の基本的な流れ



4 特におさえておきたい人権課題について

人権教育の推進に関わり、児童生徒の知的側面を高めるためには、教師自身も人権課題の現状を押さえる必要がある。そこで、主な人権課題と近年の動向について、以下にまとめる。

(1) 同和問題（部落差別）

同和問題（部落差別）については、平成28年に制定された「部落差別解消推進法」第1条にて「現在もなお部落差別が存在する」と示され、令和4年7月に制定された「埼玉県部落差別の解消の推進に関する条例」においても同様の現状が示されている。

同和問題（部落差別）は日本固有の差別の問題であることを踏まえ、社会科の歴史分野での学習などを機会とし、今なお続いている差別の問題であることを、視聴覚資料を活用するなど、児童生徒の意識を高めながら理解させ、差別の解消につなげたい。

(2) 子ども（※特に児童虐待について）

令和4年度の県内児童相談所における虐待相談対応件数は18,877件と過去最多となった。今後とも、児童生徒の生命を最優先とした行動が求められる。

その上で、児童生徒自身が虐待されたことに気づけるよう、厚生労働省作成のリーフレット等を活用して、虐待についての基礎的な知識をもたせたい。



また、主な虐待者は実母・実父で全体の90.1%を占める。体罰の禁止等について、懇談会等の機会を捉え、保護者に啓発したい。

(3) 性的指向・性自認

令和2年に実施された県の調査では、性的マイノリティの割合は3.3%で約30人に1人となっている。

また、令和4年7月には「埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例」が施行され、さらに、本年6月にはいわゆる「LGBT理解増進法」も成立した。

これらを踏まえ、日常より性の多様性を前提とした言動を心がけるとともに、性的マイノリティの存在を否定するような心無い言動は絶対にさせない環境づくりを進める。また、県作成のリーフレット等を活用しながら発達段階に応じて、性の多様性の尊重に関して正しい知識を身につけ、理解を深める教育を推進する。

(4) 北朝鮮当局による拉致問題

この問題は、1970年代から80年代にかけ、多くの日本人が行方不明となり、北朝鮮当局によって拉致されていたことが判明したものである。

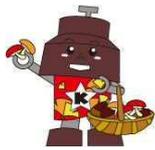
川口市では、拉致被害者として田口八重子さん、併せて拉致の可能性を排除できない特定失踪者として4名の方がいる。このことを踏まえ、身近な人権課題であるとの視点に立ち、児童生徒に指導する。

また、児童生徒が卒業するまでに一度はアニメ『めぐみ』の視聴を使った学習が受けられるよう、年間指導計画に位置付け、拉致問題への関心を高める。

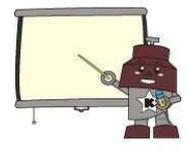
【参考】

「埼玉県人権教育実施方針（第2次改定）」埼玉県教育委員会
「人権感覚育成プログラム（学校教育編）第2集」

埼玉県教育委員会



令和4・5年度研究委嘱本発表日について

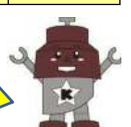


令和4・5年度 川口市教育委員会研究委嘱校一覧（発表日順）

	学校名	研究領域	研究主題	研究発表日	研究教科領域等
1	上青木南小学校	「学力向上」に関する研究	「主体的に学びをつくることのできる児童の育成」 ～一人一人がわかる・伝える・できる アウトプットを重視した授業展開～	令和5年 10月24日 (火)	算数 国語 等
2	並木小学校	「体力向上」に関する研究	運動の楽しさや喜びを味わい、主体的に運動に取り 組む児童の育成	令和5年 11月2日 (木)	体育
3	戸塚東小学校	「学力向上」に関する研究	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の工 夫改善 ～GIGAスクール端末の効果的な活用による、授業の創造～	令和5年 11月7日 (火)	国語 算数 等
4	新郷小学校	「体力向上」に関する研究	自ら運動に親しみ、豊かなスポーツライフを実現す る児童の育成 ～「できる」「楽しい」「続けたい」授業実践を目指して～	令和5年 11月8日 (水)	体育
5	戸塚中学校	「非認知能力の向上」に関する研究	社会で生きて働く力の育成 ～非認知能力の向上を通じて～	令和5年 11月15日 (水)	全教科
6	元郷南小学校	「学力向上」に関する研究	主体的に自信をもって活動する児童の育成	令和5年 11月17日 (金)	図工
7	戸塚南小学校	「学力向上」に関する研究	人と関わりながら、よりよく生きる力を身につけた 児童の育成	令和5年 11月20日 (月)	算数
8	南平幼稚園	「幼稚園教育」に関する研究	豊かな表現力の育成 ～友達との関わりを楽しみ、表現する喜びを味わう～	令和5年 11月22日 (水)	保育 全般
9	芝中学校	「防災教育」に関する研究	地域の防災拠点としての学校を目指して ～生徒の共助の精神の育成と地域との協働体制づくり～	令和5年 11月27日 (月)	全教科
10	十二月田小学校	「体力向上」に関する研究	汗をかき 共に学ぶ 運動好きな しわすだっ子の 育成	令和5年 11月30日 (木)	体育
11	岸川中学校	「学力向上」に関する研究	主体的・対話的に学習に取り組む生徒の育成 ～ICT機器を活用した個別最適な学びと協働的な学びの実現～	令和6年 1月17日 (水)	全教科
12	里小学校	「学力向上」に関する研究	「主体的に学習に取り組む児童の育成」	令和6年 1月31日 (水)	国語
13	芝富士小学校	「学力向上」に関する研究	「GRITを伸ばす教育の実現」 ～学びにひたむき、学びに夢中、学びが大好き～	令和6年 2月7日 (水)	国語 算数



令和5年10月24日（火）の上青木南小学校を皮切りに、令和5年度の川口市教育委員会委嘱校による研究発表会が開催されます。各実践校（園）の研究発表会をとおして、それぞれのよさを自校に持ち帰り、川口市全体の子供達に還元できるよう、積極的な参加をお願いいたします。





川口市マスコット「きゅぼらん」

2学期がスタートして1ヶ月が経ちます。夏季休業中には、特別支援学級合同の水上少年自然教室や教職員の研修会が行われました。

各学校の取組の様子

【特別支援学級合同 水上少年自然教室の様子 7月25日・26日】



【戸塚東小学校の様子】



倫理確立研修（働き方改革について）



特別支援教育理解研修



体育実技伝達講習

令和5年度 関東中学校体育大会 出場校(選手) 結果

種目	男女	種別	学校名	選手名	成績	全国出場○	
ソフトテニス	男子	団体	上青木	金内 綾汰(3年)	館田 陸斗(3年)	準優勝	○
				木原 祐翔(2年)	奥田 向陽(2年)		
				江口 真叶(2年)	吉澤 柚希(2年)		
		団体	芝東	村田 優斗(1年)	桐山 柁介(1年)	1回戦敗退	
				岩崎 琳大(3年)	加藤 獅琉(3年)		
				斉藤 健(2年)	宇田 陽斗(1年)		
				石川 寛樹(2年)	久保田 城司(1年)		
	個人	上青木	遠藤 悠矢(1年)	上野 葵(1年)	5位	○	
	個人	上青木	村田 優斗(1年)	吉澤 柚希(2年)	9位	○	
	個人	上青木	館田 陸斗(3年)	金内 綾汰(3年)	4回戦敗退		
	女子	団体	芝東	小吉 歩大(1年)	奥田 向陽(2年)	3回戦敗退	
				木原 祐翔(2年)	桐山 柁介(1年)		
				江口 真叶(2年)	川嶋 梓(1年)		
		団体	上青木	石田 きらり(3年)	柳川 凜(3年)	2回戦敗退	
金野 莉来(3年)				木村 映奈(3年)			
平井 星奈(3年)				坂井 莉桜奈(2年)			
内田 優菜(1年)				原田 いちか(1年)			
個人	上青木	小野寺 桃菜(3年)	都竹 叶愛(3年)	3位	○		
		市村 花(2年)	小林 瑠心(2年)				
		千葉 茜(2年)	前原 史桜(1年)				
		在原 梅花(1年)	小池 愛結(1年)				
女子	個人	上青木	市村 花(2年)	小林 瑠心(2年)	5位	○	
女子	個人	上青木	小野寺 桃菜(3年)	都竹 叶愛(3年)	2回戦敗退		
女子	個人	芝東	柳川 凜(3年)	石田 きらり(3年)	9位	○	
女子	個人	芝東	金野 莉来(3年)	木村 映奈(3年)	9位	○	
卓球	女子	団体	南	柴崎 葵(3年)	石郷岡 沙来(3年)	予選リーグ敗退	
田中 愛唯(2年)	田中 虹凧(2年)						
渡会 つぐみ(2年)	沼田 莉緒(2年)						
渡邊 美友(3年)	宮本 芽衣(2年)						

令和5年度 関東中学校体育大会 出場校(選手) 結果

種目	男女	種別	学校名	選手名	成績	全国出場○		
ハンドボール	男子	団体	戸塚	内海 珊(3年) 山下 凜久(3年)	ベスト8	○		
				納 碧斗(3年) 野口 世成(3年)				
				渡邊 優太(3年) 小林 裕史郎(3年)				
				古谷 琉真(3年) 鬼ヶヶ 蒼結(3年)				
				小松崎 優生(3年) 小林 千紘(2年)				
				高村 龍也(2年) 斎藤 吉裕(3年)				
				新城 至琉(2年) 山内 伊織(2年)				
	茂野 春音(2年)							
	女子	団体	戸塚	遠藤 心美(3年) 西島 聖悠(3年)	準優勝			
				本田 万結(3年) 古川 亜海(3年)				
				尾山 鈴蘭(3年) 川瀬 あんな(3年)				
				浪岡 涼音(3年) 小柳津 暖里(2年)				
				増田 沙樹(2年) 黒木 由乃(2年)				
				槻岡 姫依(2年) 浪岡 琴音(1年)				
加藤 楓(2年) 坂本 亜沙香(2年)								
石田 めい(2年)								
新体操	女子	団体	戸塚西	相澤 陽夏(1年) 吉村 秋那(1年)	優勝	○		
				大塚 美音(2年) 照内 好実(2年)				
				渡辺 心彩(2年) 秋山 菜々美(3年)				
				安田 愛果(1年) 萩原 千紗(1年)				
		団体	芝西	吉野 晏(3年) 細川 夕月(3年)	5位			
				佐藤 絢芽(1年) 加藤 夏帆(1年)				
柔道	男子	団体	西	工藤 光翔(3年) 栗栖 秀忠(3年)	ベスト16	○		
				宇井 寛葵(3年) 永井 昭弥(2年)				
				片桐 頼音(1年) 栗栖 智義(1年)				
				佐川 心蒼(1年)				
	女子	60kg級	西	宇井 寛葵(3年)	3位			
				81kg級			西 栗栖 秀忠(3年)	ベスト16
				90kg級			西 工藤 光翔(3年)	準優勝
				団体			西	照井 稔咲(2年) 直塚 未来乃(2年)
		40kg級	西	中山 実(1年)	ベスト8			
				48kg級			YAWARA 桐原 李海(3年)	1回戦敗退
				48kg級			西 鈴木 心優(2年)	1回戦敗退
				63kg級			西 大西 恵愛(2年)	準優勝
70kg超級	西 直塚 未来乃(2年)	3位						
剣道	男子	団体	北	上野 巧美(3年) 齋藤 颯太(3年)	予選リーグ敗退			
				前田 流真(3年) 宮崎 瑛多(3年)				
				松本 慶太(2年) 齋藤 啓太(2年)				
				菊池 葵(2年)				
陸上	男子	2年100m	里 脇 遼太(2年)	7位				
		走幅跳	岸川 小林 春仁(3年)	NM				
	女子	1500m	戸塚西 永井 そら(3年)	予選敗退				
水泳	男子	1500m 自由形	南 長田 哲通(3年)	2位				
		400m 自由形	南 長田 哲通(3年)	4位				
		200m バタフライ	榛松 青木 拳蔵(2年)	13位				
		100m 自由形	榛松 青木 拳蔵(2年)	28位				
		200m 自由形	安行東 田中 勇人(2年)	14位				
	女子	400m 自由形	安行東 田中 勇人(2年)	10位				
		50m 自由形	東 長部 美羽(3年)	27位				
		100m 平泳ぎ	東 長部 美羽(3年)	34位				
		200m バタフライ	南 由本 紅葉(3年)	6位				
		100m バタフライ	南 由本 紅葉(3年)	14位				
200m 個人メドレー	鳩ヶ谷 杉本 璃子(2年)	10位						
テニス	男子	団体	青木	飯塚 晴喜(2年) 水野 然太(3年)	1回戦敗退			
				島田 瑛己(3年) 篠 宗一郎(3年)				
				三浦 悠安(1年) 白鳥 翔太(2年)				
				生井 貴裕(3年) 仁島 輝(3年)				
				飯塚 涼太(1年) 大菅 純之介(3年)				
	個人 ダブルス	南 森口 尚吾(3年) 金 祈昊(3年)	1回戦敗退					
女子	個人 シングルス	十二月田 島村 桜良(2年)	2回戦敗退					

令和5年度 全国中学校体育大会 出場校(選手) 結果

種目	男女	種別	学校名	選手名	成績
ソフトテニス	男子	団体	上青木	金内 綾汰(3年) 館田 陸斗(3年)	準優勝
				木原 祐翔(2年) 奥田 向陽(2年)	
				江口 真叶(2年) 吉澤 柚希(2年)	
				村田 優斗(1年) 桐山 柊介(1年)	
		個人	上青木	村田 優斗(1年) 吉澤 柚希(2年)	2回戦敗退
		個人	上青木	館田 陸斗(3年) 金内 綾汰(3年)	2回戦敗退
	女子	団体	芝東	石田 きらり(3年) 柳川 凜(3年)	5位
				金野 莉来(3年) 木村 映奈(3年)	
				平井 星奈(3年) 坂井 莉桜奈(2年)	
				内田 優菜(1年) 原田 いちか(1年)	
		団体	上青木	小野寺 桃菜(3年) 都竹 叶愛(3年)	2回戦敗退
				市村 花(2年) 小林 瑠心(2年)	
女子	個人	上青木	市村 花(2年) 小林 瑠心(2年)	2回戦敗退	
	個人	芝東	柳川 凜(3年) 石田 きらり(3年)	1回戦敗退	
個人	芝東	金野 莉来(3年) 木村 映奈(3年)	2回戦敗退		
ハンドボール	女子	団体	戸塚	遠藤 心美(3年) 西島 聖悠(3年)	1回戦敗退
				本田 万結(3年) 古川 亜海(3年)	
				尾山 鈴蘭(3年) 川瀬 あんな(3年)	
				浪岡 涼音(3年) 小柳津 暖里(2年)	
				増田 沙樹(2年) 黒木 由乃(2年)	
				槻岡 姫依(2年) 浪岡 琴音(1年)	
				加藤 楓(2年) 坂本 亜沙香(2年)	
				石田 めい(2年)	
新体操	女子	団体	戸塚西	相澤 陽夏(1年) 吉村 秋那(1年)	11位
				大塚 美音(2年) 照内 好実(2年)	
				渡辺 心彩(2年) 秋山 菜々美(3年)	
				安田 愛果(1年) 萩原 千紗(1年)	
		団体	芝西	吉野 晏(3年) 細川 夕月(3年)	6位
				佐藤 絢芽(1年) 加藤 夏帆(1年)	
船水 優羽(1年) 高橋 文紗(2年)					
柔道	男子	60kg級	西	宇井 寛葵(3年)	2回戦敗退
	女子	団体	西	照井 稔咲(2年) 直塚 未来乃(2年)	ベスト8
				大西 恵愛(2年) 鈴木 心優(2年)	
		40kg級	西	中山 実(1年)	優勝
		48kg級	YAWARA	桐原 李海(3年)	1回戦敗退
	63kg級	西	大西 恵愛(2年)	ベスト16	
70kg超級	西	直塚 未来乃(2年)	ベスト8		
陸上	男子	100m	上青木	池浦 宗志(3年)	予選敗退
		800m	安行	郷久 翔汰(3年)	予選敗退
		1500m	芝東	小笠原 慶翔(2年)	予選敗退
水泳	女子	200m 個人メドレー	上青木	高山 紫妃(3年)	3位
		400m 個人メドレー	上青木	高山 紫妃(3年)	5位
		400m 自由形	幸並	菅 七海(2年)	3位
		400m 個人メドレー	幸並	菅 七海(2年)	16位
空手	男子	団体形	岸川	藤井 悠大(3年) 犬塚 蓮(3年)	5位
				石田 竜雅(3年) 佐々木 空(2年)	
				秋山 直輝(2年)	
	女子	団体形	青木	小川 凜士(3年) 福田 耀平(2年)	ベスト16
				山本 夢翔(1年) 蟹谷 春陽(1年)	
				田村 ひまり(3年) 桐谷 美希(2年)	
増子 美優(1年) 服部 桜音(1年)	3位				